

小学部だより

2021. 5. 26 No.4

5月の目標

早いもので5月もあと少しになりました。5月の目標は「友達となかよくしよう」でした。当初の予定では中学部とのMieMu 校外学習や、二人それぞれの居住地校交流などが予定されており、校内の先輩や地域の同級生とのかかわりがあつことを想定しての目標でもありました。しかし、残念ながら新型コロナウイルス感染症まん延防止措置のためどちらも延期となってしまいました。

そんななかではありますが一方で、AさんとBさんがお互いを意識することが増え、ほほえましいかかわりがみられるようになってきました。

ある日の朝の会、日直のAさんが健康調べで「Bさん元気ですか」と聞くと、いつもならすぐ返事をするBさんですがなぜかこの日は声が聞かれず、先生たちがかわるがわる名前を呼んでも無言のまま。そこでAさんにもう一度名前を呼んでもらうと、今度は元気な声で返事ができました。やはり、友達の力は大きいですね。

廊下に広げた鯉のぼりに風を送り、中に入ったり上に乗ったりして遊びました。



休み時間、天気の良い日はシーソーブランコやシーソーと一緒に楽しんでいましたが、梅雨入りしてからは、Aさんはキーボードを弾いていることも多くなりました。その演奏をBさんが聞きに行くのですが、聞いていると自分も弾きたくなるようで二人で一緒に楽しそう

に弾いていたり、Aさんが優しくBさんの手を取って見守ったりするような姿もよく見かけます。

Aさんは、Bさんとかかわることが増えてから、「今 B ちゃんは何しているかな？」と気にかけることも増えてきたようです。先日も「B ちゃんはどうやって手を洗っているの？」と B さんの教室にやってきました。手洗い場のシャワーのついた蛇口部分が伸びるようになっていてバギーに座ったまま洗えることを確かめていました。また床に座っているときは



「今どうやって座っているの？」と聞くこともありました。机のおなかに当たるところが安全に座りやすいように丸く切ってあることも知っていました。

Aさんは、音楽の授業でBさんに歌やリコーダー演奏を聞いてもらうことを励みに練習を頑張っているようです。BさんもまたAさんの前で発表できるように頑張っています。お互いを意識して頑張れるのは素敵ですね。次の合同音楽も楽しみです。